

ひまわり

社会福祉法人「福寿園」機関紙



第16回 福祉の絵手紙 優秀賞受賞作品 田中 妙子 様

- 2 創立40周年、ロゴマーク発表
40周年特別企画●40年前、あの日あの時
- 3 施設長就任あいさつ／田原福寿園別館オープン
- 4 ケアサポートシステム導入について
- 5 新入職員歓迎式典及び新入職員研修会
- 6 ▶ 7 新入職員紹介
- 8 田原福祉専門学校移管に関する調印式
- 9 連載vol.42●[記録に残したい記憶] ~貴重な体験を語り継ぐ~
- 10 ▶ 13 各施設トピックス
- 14 福寿園ニュース 15 家族会だより
- 16 連載●外国人介護士 リレーインタビュー
連載●ボランティアさんいつもありがとうございます
連載●New ひまわりギャラリー

151号

令和2年5月10日

社会福祉法人 福寿園 創立40周年ロゴマーク制定

社会福祉法人福寿園は、おかげさまで令和2年5月9日に創立40周年を迎えることとなりました。これもひとえに皆様方の温かいご支援ご協力の賜と、心より御礼申し上げます。

このたび、創立40周年を記念し、ロゴマークを制定いたしました。福寿園創始の理念に基づいた不变的経営理念、先を見据えた経営ビジョンを始め、職員の利用者に対するやさしく、あたたかく、親切な気持ち、困っている人たちを決して断らない社会的使命感、食事サービス、認知症ケアなどサービスブランドに対する情熱、先駆的にグローバル人財の受入れを模索していく開拓者精神、新しい事業への挑戦等…。このような、福寿園の根底に流れる魂を「FUKUJUEN SPIRIT」という言葉で表現しました。「SPIRIT」という言葉には、魂、精神、情熱、信念といった意味があり、職員に

“福寿園魂”として誇りを持ってもらいたいという思いがあり、モチベーションアップの効果を期待します。

これまでの社会情勢、制度、利用者層の変化の中、40年間で愛知県内19拠点、職員1,600人までに成長させていただいた福寿園が積み重ねてきた「今までを」、ダイバーシティ、多文化共生、人口構造の変化、人生100年時代等に変化していく「これからに」深化させていくことを、40周年の節目に掲げるテーマといたしました。

FUKUJUEN SPIRIT

～今までをこれからに～



福寿園が
生まれた年の
できごと

今から40年前の昭和55(1980)年5月、福寿園は創立しました。
その年にどんな出来事があったのか、写真とともに振り返ってみましょう。

40周年特別企画①

40年前、あの日あの時

ルービックキューブ大ヒット



みんなが夢中になったルービックキューブ

ハンガリーのルービック教授が発明した立方体パズル「ルービックキューブ」。世界中で大ブームとなり、日本でもこの年の七月に発売されるや爆発的なヒットに。発売から八ヶ月で四百万個以上の売上を記録し、海賊版まで出回るほどの超人気ぶりでした。

モスクワ五輪ボイコット



モスクワ五輪不参加決定

モスクワオリンピックに起きた旧ソ連によるアフガニスタン侵攻を理由に、アメリカをはじめとする西側諸国がボイコット。日本を含む約50カ国が不参加という、政治色の強い大会となりました。なお、今年7月23日から東京で開催予定だったオリンピック競技大会も新型コロナウイルス感染症の世界的流行を受けて、翌年の2021年に延期となりました。

就任あいさつ

令和2年4月1日付で2人の施設長の人事異動がありましたが、紹介いたします。



養護老人ホーム 福寿園
施設長 浅野修良



ケアハウス 武豊
施設長 鶴藤弘康

4月1日より養護老人ホーム福祉園の施設長に就任いたしました浅野修良と申します。

養護老人ホーム福寿園は、愛知県初の視覚障害者施設として開設され、40年を迎える法人の礎である施設の施設長という職責の重さに、身の引き締まる思いです。長年培った伝統をしつかり受け継ぎ、今一度原点に立って、奉職させていただいた36年の経験を活かし、入居者・家族の満足、職員の満足に向け頑張って参ります。

創始者の志、法人の理念である「愛と感謝と奉仕」の経営理念を常に念頭に置き、職員皆で協力し合い、入居者の方々が幸せと生きがいのある生活が過ごせるよう努めています。また、ご家族、地域の皆様から愛され、信頼していただける施設になるよう精進して参ります。今後とも、皆様方のご指導ご鞭撻よろしくお願ひいたします。

この4月から縁あつてケアハウス武豊の施設長として奉職することになりました。私は決して器用でも賢いタイプの人間でもありませんが、職務に対してはできる限り誠実であります。一人ひとりの生活を大切に、いきいきとした毎日が過ごせるよう、職員一同がんばります。

感染症対策、最新の見守りシステム等の導入（詳細は4ページ）で、入居者への安心安全の住まい「南館・別館」が、この春オープンしました。

平成16年に初めて福寿園に奉職させていただいてからこれまで、様々な施設で、様々な職種を経験させていただきました。日々に思い出深い体験でしたが、中でも私にとって大切で忘れられない良い経験となつたのは、田原福寿園でケアマネジャーとして勤めたことでした。期間にして3年弱と、キャリアからすると僅かな日数ですが、知らない土地での初めての仕事は、これまでに経験したことのない密度の濃い時間だったのを今でもはつきりと覚えています。

3月16日に竣工を迎え、これまでの新館を改め「南館」と名称変更し、さらに2ユニット20名の入居者を迎える「別館」が、新たに増築整備されました。職員公募により「雅・和」と命名された2ユニットは、ゆったりとした居



『別館』誕生!

田原福寿園



室空間はもとより、リビングや共有スペースも稳やかに過ごせる工夫が随所に凝らされています。窓越しに広がる四季の花々は、人々の心に潤いを与えてくれることと思います。一人ひとりの生活を大切に、いきいきとした毎日が過ごせるよう、職員一同がんばります。

感染症対策、最新の見守りシステム等の導入（詳細は4ページ）で、入居者への安心安全の住まい「南館・別館」が、この春オープンしました。



田原福寿園では、ユニット型増築に併せて既設ユニットを含めた全ユニットに、コニカミノルタ株式会社が開発したケアサポートシステム（以下、CSS）を新たに導入しました。

機能の紹介

CSSは、居室内の天井に設置された行動を分析するセンサーと職員が携帯するスマートフォンを連携させることで入居者様の状態を把握することができます。

1. 「見て行動」

起床、離床、転倒・転落、などをセンサーが検知し、通知することで映像をスマートフォンで確認することができます。そのため、介護職員は状況を見て判断することができます。

※プライバシー保護の観点から、通知がない限り、映像を確認することはできません。

2. 「安否確認」

呼吸による体の微細な動きを検知し、異常がある場合にはスマートフォンに通知されます。夜間帯など職員が少ない時間帯の負担軽減に繋がります。

3. 「転倒・転落時」のエビデンス

転倒・転落が発生した際には、事故前後の状況が動画で記録され、原因究明や適切なケアに役立することができます。

4. 「情報共有」

スマートフォンを活用することで、リアルタイムで情報を配信することができ、記録・情報伝達の時間を軽減することができます。

CSS導入に向けて

令和2年4月導入へ向けて2ヶ月前からシステムの運用について準備を開始しました。

今回法人で初めて導入されるシステムということもあり管理者向けの研修とスタッフ向けの研修を複数回実施し、中にはスマートフォンの扱いに慣れていない職員もいたため基本的な操作方法からCSSの運用におけるルール化について専門のサポートスタッフより丁寧に説明が行われました。

システム導入により今後に期待できること

介護職員の負担軽減がこのシステムに期待する最大の理由です。加えて、ICT機器を導入したことでの拡張性に期待し、介護職員の動き方・働き方を変化させ、より質の高いサービスをお届けしていきます。



令和2年度 新人職員研修会 及び 新入職員歓迎式典

4月1日に新入職員歓迎式典が行われ、新たに福寿園の職員として72名の職員を迎えることになりました。新卒者・中途採用者を始め、E.P.A介護福祉士など、様々なご縁により福寿園に仲間入りしました。

今回は新型コロナウイルスの感染予防のために、毎年恒例となっている合同の宿泊研修ではなく、各地区に分かれて1日研修を2回開催しました。法人の理念・体制、

介護サービスの知識と技術、各種規程や服務規律など、講義中心の内容でしたが、皆とても真面目な姿勢で受講しており、これから頑張っていこうという強い意欲を感じます。

社会的に大変な時期ですが、法人創立40周年の記念すべき年に採用され、未来の福寿園や地域社会を支えていく人財になってもらえることを期待します。



令和2年度
4月1日付

新入職員紹介



東三河
地区



今年も各施設に新入職員が配属されました。
どうぞよろしくお願いします。



左より 田代ほのか、ベルナディス、松本あすか、森田悠衣



上段左より 新美静香、森本洋子、安田忍、石川広空、武田寛司
下段左より マニリン、元野朱里、松本陽子、梅村春香、重野怜奈



上段左より 浪口航輔、中川友希、吹田みさと、日高彩
下段左より 島村詩織、小島舞香、寺西美由紀



左より 溝口絵里、松岡千晶

知多地区



上段左より 青木嶺馬、那須雅幸、板倉加容子、坂本敏枝、佐藤麻衣子
下段左より 加納しおり、大久保舞、牧咲杏、ジリアン



上段左より 石崎佳奈、龍川由美子、佐藤志紀、岡本章吾
下段左より 黒田菜月、岡本陽子、寺田佳加



左より 鳥居亮太、浅岡紫華、山田結菜、伊藤瑞姫、
山本彩可、古木香菜子

豊田地区



上段左より 川上美鈴、富田奈美、飯田里枝、外山由美子
下段左より 前川柚奈、市川千遙、渡邊康伸

田原福祉専門学校の移管に関する調印式

令和3年4月に田原市立田原福祉専門学校の運営が社会福祉法人福寿園になります、新しく生まれ変わります。



和3年4月からは、民営の新学校としてスタートします。

元々の田原福祉専門学校の教育理念と教育目標を引き継ぎつつ、新校名は「田原福祉グローバル専門学校」とし、ICT化、グローバル化していく介護新時代に求められる人材を育成します。

24年の歴史を持つ校舎ですが、老朽化箇所の修繕も含めたりニューアル工事も行います。新しい「たっぷく」にどうぞご期待ください。



田原福祉グローバル専門学校 Tahara Global College of Welfare



田原市立田原福祉専門学校の維持存続を目的として、3月23日に田原市と福寿園の間で「田原市立田原福祉専門学校移管に関する覚書」を締結する調印式が行われました。

受け、福寿園が合意したもので、令



連載 ④

記録に残したい記憶 ～貴重な体験を語り継ぐ～

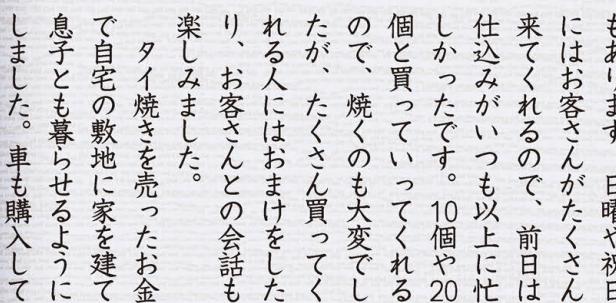
貴重な体験を次世代へ伝えていくため「記録に残したい記憶」として、ひとりの方にスポットをあてて体験談をご紹介していきます。



おばあちゃんのおいしいタイ焼きを頬張る孫たち

み、夏はすいかやメロン(ウリ)、冬はキャベツを農家から買い付け、市場に出して生活をしていました。40歳頃には伊勢湾フェリーの発着場付近で、大アサリ(ウチムラサキ)を焼いて一皿三個100円で売つていたこともありましたが、50歳になつた頃から夏はマスクメロン、冬はタイ焼きを売り始めました。借りていた土地の立地条件が良かつたこともあり、また、その頃たまたま子門真人の「およげたいやきくん」の曲が大ヒットし、爆発的にタイ焼きが売れました。

タイ焼きの作り方は、豊橋の知人から教えてもらいました。豆にはこだわり、北海道から仕入れて作つていきました。一時、北海道の小豆農家が天災で苗が流されてしまい、経営の危機にも陥りましたが、タイ焼き屋を営んでいたが、一生懸命でした。苦労したことは、閉店後も餡と皮の仕込みをするため、夜遅くまでか結婚してからは主人と青果業を営ましたが、卒業後はアサリを掘つて家計を助けていました。



タイ焼き屋で忙しい毎日(左はご主人)



高澤 敏子
(渥美福寿園)

プロフィール

生年月日：昭和4年1月20日
年齢：91歳

出身地：田原市伊川津町

好きな言葉：健康

主人が亡くなつてからも息子と頑張せんでした。冬はタイ焼き屋の仕込み、夏場もまた忙しく、休める時間も少なかつたので、趣味を持つ時間もありませんでした。餡の味付けは砂糖、ざらめ、小豆、塩、卵などを入れて、3時間以上煮込みます。たくさん作る時には500人分位の餡を作つていたこともあります。日曜や祝日にはお客様がたくさんがたくさん来てくれるので、前日は仕込みがいつも以上に忙しかつたです。10個や20個と買っていってくれるので、焼くのも大変でしたが、たくさん買ってくれる人にはおまけをしたり、お客さんとの会話も楽しみました。

今は渥美福寿園にお世話になり、ご飯もおいしく、ゆっくりと穏やかな毎日を過ごしています。

身体を悪くしてからは仕込みができなくなつてしまつたけど、もう少し続けていきたかったと思ひます。ご飯もおいしく、ゆっくりと穏やかに毎日を過ごしています。



各施設 TOPICS トピックス

ケアハウス 武豊

手作りマスクでお花見～

新型コロナウイルス対策の一環として、有志の皆さんと職員でマスクを手作りしました。今年は外出先でのお花見をすることができないため、お天気のよい日に手作りマスクを付けて、施設内の桜を観賞した後、甘酒を楽しみました。



ストリートピアノ

豊田福寿園

希望を持って、明るく楽しく暮りすこと…今、どの世代の方々にも共通した願いだと思います。私たち豊田福寿園では、「音楽を通して、人ととの大切なつながりを今一度、一人ひとりの気持ちを和やかに」そんな想いで、ストリートピアノを設置しました。経験のある職員は流れるように、経験のない職員は一本の指で一生懸命に音を奏します。その音の先には、施設全体を包む柔らかいピアノ音と、たくさんの笑顔と笑い声が溢れています。



祝！百寿

ひまわりグループホーム

グループホームに入居されている金澤トシエさんが、3月25日に100歳の誕生日を迎えるました。誕生会では職員お手製の桃色のちゃんちゃんこを羽織り、とてもうれしそうに踊っていました。息子さんからの花束をお渡しすると、「嬉しきわ」と満面の笑み。

お祝い膳はトシエさんの好物をお重に詰め、花形に盛り付けられた赤飯や、大好きな鰻を「美味しいね」と嬉しそうに召し上がっていました。また、鯉や桃、薔薇をあしらった練切のバースデーケーキも「綺麗ね」と喜ばれていました。

他の人居者や職員も100歳のお祝いと一緒にを行うことができ、笑顔が溢れた一日となりました。

花より団子

田原福寿園

つららかな口差しが園内の花々を色づかせ、春の訪れを感じさせてくれる季節。本館の中庭では、樹齢30年を超える桜が満開の時を迎えてました。みなさんにお花見を楽しんでもらおうと桜の樹の下に陣取り、花びら舞い散る中でお花見弁当を広げました。それまで桜を見上げていたみなさんの視線は、お花見弁当に釘付け。「外で食べるお弁当は、特別おいしいねぇ」と、にぎやかなお花見のひとときとなりました。



昭和の里ティサービス

スイーツバイキング



4月20日、昭和の里ティサービスセンターにて昨年12月に大好評だったスイーツバイキングが開催されました。ショートケーキ、マツターホン、栗せんざい等和洋のスイーツが並び、普段とは別腹で、皆さん頬張ってくれました。職員も一緒に食べて「美味しかったね！」と声掛けしていました。

終わり掛けには、早くもまた開催してほしいとの声もあり、大満足のようつとなりました。



お風呂をリーコーラルしました！

開設以来、利用者の皆さんに大人

気だったティサービスの檜風呂を、この度、リニューアルさせていただきました。檜部分を白地の御影石に貼り替え工事を行い、清潔感のある明るいお風呂に生まれ変わりました。御影石は足が滑らないように加工もしてくれており、「かっこよくなつたねえ」「いい風呂だ」と利用者の方々からも好評いただいています。新しくなったお風呂と共に、皆さんへ極楽なひとときをお届けしていきます。

花の里

お楽しみクラブカラオケ大会

特養とグループホームの入居者、ショートステイ、ティサービスのご利用者の中から歌に自信のある方を募り、3月のお楽しみクラブでカラオケ大会を開催しました。職員審査員3名を控えた少し緊張感のある雰囲気の中、「銀座の恋の物語」をデュエットされる組もあれば、十八番の「瀬戸の嫁」を歌われる方など、皆さん見事な歌唱力を披露してくださいました。参加された皆さんも馴染みのある曲では、一緒に口ずさんでおられました。

田原ゆの里グループホーム

苺パーティー

毎年、市内の農園へ苺狩りに出かけますが、コロナウィルスの影響もあり外出が難しくなってしまいました。グル

ープホームでは、苺が大好きな入居者のために苺パーティを行いました。農園で朝採り苺を購入し、アイスクリームや生クリームを用意し、自分で好きなだけ器に盛り付け、



お手製のパフェを作り食べてもありました。いくつでも食べられると言われ、10個以上苺を食べられた方もみえました。皆さんの幸せそうな笑顔が印象的でした。



渥美ディイサービスセンター

春は牡丹餅



春のお彼岸を迎えて、地域によっては仏壇やお墓に、のり巻きやいなりを供えることがあります。渥美ディイサービスでは定期的に牡丹餅を作りました。春のお彼岸は、牡丹の花が咲く時期なので『ぼたもち』と言い、小豆は秋に育ち収穫されるので、固くなつた小豆を使うためこしあんにすることが多いです。そんな話を交えながら、利用者と一緒にあんこやきな粉をまぶした『ぼたもち』を作っていました。昔は家でもよく作つたと言う方もいて、昔話にも花が咲きました。

養護盲福寿園

やわらかな春の日差しの中で

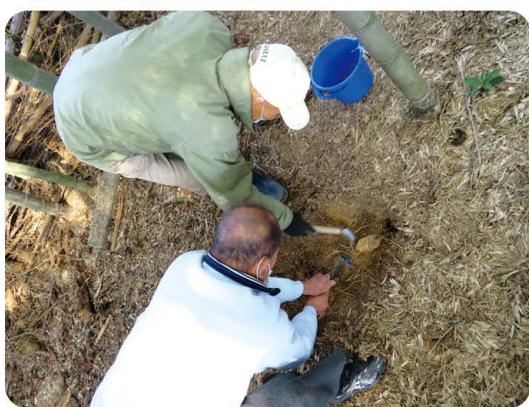


4月8日、鶯のさえざる春陽気に包まれながら、四季の丘にて花まつりが行われました。

抜けるような青空のもと、気持ちを静めて皆で読経し、一人ずつお花を供え、お祈り様に甘茶を掛けて手を合わせました。

四季の丘は観音様の修繕に伴い散歩道が整備され、名誉理事長ご夫妻の胸像へも手すりを伝つて訪ねられるようになりました。桜が咲き誇る四季の丘をゆっくり歩き、お楽しみくじを引いて帰りました。

穏やかな笑顔が広がる一日でした。



3月下旬に敷地内にある竹藪で、利用者と職員で筍堀りを行いました。応援部隊と実行部隊の二手に分かれ、

筍堀り

くすのきの里ディイサービスセンター

予防のご利用者により多く利用していただけますように、現在予防フロアのリニューアルを計画中です。地域包括支援センターからのアドバイスをもとに、具体的に介護予防のリハビリや男性利用者がリラックスできるような環境、時代に合わせたおしゃれで落ち着けるような雰囲気づくりを行つており、早く7月以降にはリニューアルできるように計画・準備をしています。コロナウイルス流行の影響もあるので順延も

いきいきプラザリーコーラル計画

ひまわりの街ディイサービスセンター

美味しい筍を目指していざ！「こうちの筍の方が大きいぞ」「掘るのは大変だ」「頑張って！」と大きな声が飛び交っています。掘った筍は厨房で筍ご飯にしてもらいました。



ます。 「初物だね」「美味しいね」と笑顔で召し上がつていただきました。桜を見ながら筍ご飯を食べて、春を満喫しました。



春が来た!

ケアハウスパシフィック

徐々に暖かくなり春の訪れを感じられるようになりました。世間では新型コロナウィルスが流行し、外に出掛けることが困難になっています。そのような中ですが、入居者の方に少しでも季節を感じていただけるように、日中過ごされるホールの横にお花を植えました。「あれはチューリップかな?」「じゃあ春だね」と、会話や笑顔に花が咲きました。1日でも早く安心した生活に戻り、また綺麗なお花を見に行ける日が来ますように。

新型コロナウィルスによる感染予防のため、マスクの需要が盛んになりましたが、発注できる見込みもなく、職員の間でもマスクを手作り始めました。しかし、なかなか數は足らず、そんな折、入居者ご家族より「良かつたら使ってください」「アルコール消毒もしてあります」と、130枚ほどの手作りマスクが届きました。とてもかわいい柄のマスクで、全職員がマスクをしている状況下では、入居者に対する圧迫感もなく和やかな雰囲気を醸し出してくれました。この非常事態に際して、ご家族、地域の方々、業者の皆さんのご協力でみなみ福寿園が成り立つ正在と改めて痛感しました。

みなみ福寿園

手作りマスクをたくさんいただきました!



創作クラブ～春の飾りつけ～

ケアハウスきぬうら

4月7日、ケアハウスきぬうらでは、創作クラブで、施設の中の春の飾りつけを入居者さんたちに行つていきました。今、世間ではコロナウィルスによる緊急事態宣言が出ていた中、外出を自粛している入居者さんたちは、少しでも気持ち良く施設内で過ごせるように、皆さんマスク姿で頑張ってお花を飾ってくれました。「みんなで飾ると楽しいね」施設の中では笑い声が響いています。

早くみんなで大笑いできますよ！」

グループホームちた福寿の里 畑の恵

3月に入居者と一緒に種から育てたスナップえんどうが、今や大きくなっています。入居者の中

には農業をされていた方がいるため、色々教えていただきながら育てました。収穫時には、散歩がてら「これはいい!」「それはまだ早い!」と入居者の言葉を受けながら、美味しい農薬で新鮮で、皆さん美味しい!」と言われ喜ばれています。



観音様、お帰りなさい

養護盲福寿園



3月19日、入所者・職員の見守る中、観音様のお精入れが執り行われました。

昭和59年、当地の故鈴木忠様より入所者の幸せを願い一体の観音様が寄贈され、以来、静かにたたずみ、入所者の皆さん的心のよりどころとなっていました。平成9年には、観音様が雨ざらしでは忍びないとお堂が建てられ、8年後、第二福寿園増築に伴い四季の丘が整備され、観音様も座移りされました。その間、長年風雪にさらされ痛みも出たため、このたび2月28日に精を抜き、修繕されることとなりました。

四季の丘に戻られた観音様は漆黒の艶をたたえながら、入所者を暖かく見守ってくださっています。



お知らせ

令和元年度決算書の閲覧について
令和元年度の事業報告及び決算報告につきましては、6月下旬より
法人本部などで閲覧することができます。



市道東ヶ谷豊島線の道路改良工事にあたり、令和2年10月7日まで、左記の場所が断続的に通行止めとなります。ご来園の皆様にはしばらくの間ご不便をおかけしますが、ご理解いただきますようよろしくお願いします。

養護盲福寿園・田原福寿園

道路改良工事による迂回のお知らせ

家族会だより

各施設での家族会や家族親睦会の活動を報告します。

今年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため、各施設での家族会総会開催を中止しました。令和元年度活動報告・決算報告及び令和2年度の活動計画・予算案等、書面表決とさせていただきました。

今年度新役員体制は次の通りです。(役員の変更があった施設のみ掲載しています。)

監事 幹事 副会長 会長
監査 花の里

大藤眞由美様
高井謙一様
杉田孝様
寺田恵子様
永井辰夫様
本田雅彦様

監査 幹事 副会長 会長
渡會誠之様 小川文丸様 永井茂章様 川口康美様 吉川孝光様 東富士洋子様 古橋照夫様 石井洋子様

渥美福寿園 監査 幹事 副会長 会長
永田正男様 寺田二十四様 山田加代様 齋藤勝巳様 河邊捷子様 鈴木幾雄様

田原ゆの里

監事 世話人 会長
ひまわり邸

成田直幸様
永井修様
斎藤五子様
金澤弘康様

監事 会長
ひまわりの街
監事 副会長 会長
附柴神谷吉子様 黒川敏和様 堀田進様 内藤光夫様

監事 会長
みなみ福寿園
監事 副会長 会長
深津吉信様 宇田川美穂様 小野英樹様 上田博幸様 中西マチ子様

顧問 監事 会長
豊田福寿園
監事 副会長 会長
永田暉厚子様 野島喜美子様 中村守則様 宇野晃様 飯田正典様

豊田福寿園

監事 副会長 会長
ちた福寿園

平野良典様
中尾マミ子様
松本直明様
阿知波満様

監事 世話人 会長
東海福寿園
監事 世話人 会長
伊藤弘孝様 久保田泰子様 三浦政人様 栗野剛宜様 井出勝美様

監事 世話人 会長
くすのきの里
監事 世話人 会長
衛藤和夫様 荒江幸枝様 森千津子様 井上千津子様

顧問 監事 会長
武豊福寿園
副会長 兼会計
ボランティア部
渡邊平井道生様 畑中美恵子様 田中泰子様 烟中智宏様 石川幹夫様 福島勤様

武豊福寿園

連載

ボランティアさんいつも ありがとうございます

日頃、施設でお世話になっています
ボランティアさんを紹介させていただきます。

ちた福寿園

キャサリンとゆかいな仲間たちの皆さん



「こんにちは♪こんにちは♪福寿園の皆さん♪」と軽快な挨拶から始まる歌は、一気に皆さんを笑顔にしてくれます。地元、大興寺にお住まいの『キャサリン』さんは、CDも出されているプロの歌手です。金髪にサングラス姿は、何か楽しいことが始まるんだなと、ワクワクさせてくれます。『ゆかいな仲間』の皆さんも、大きなくまのぬいぐるみやピアノ演奏者等、個性あふれるメンバーで、場を盛り上げてくださっています。皆さんと一緒に歌えるよう歌詞ポスターも準備してくださったり、時には職員も加わって踊ったり。皆さんお馴染の歌では、目を輝かせて大きな声で歌う姿や、涙を浮かべる方もいらっしゃいます。オリジナル曲では心にすっと入り込むメロディで、皆さん聞き入っています。月1回、今後もこの様な機会をいただき、皆さんと楽しいひとときを過ごしていきたいです。



連載

外国人介護士 リレーインタビュー

Q なぜ日本に来ようと思いましたか?

A アニメを見て、日本の文化に興味を持ったからです。

Q 日本で働いてみてどうですか?

A 日本はとても便利で、仕事もそれほど難しくありません。

Q 趣味は何ですか?

A 音楽、ゲーム、アート、デザイン、日本食です。

Q 好きな日本のお菓子は?

A ポッキー。チョコレートが好きなこともあり、甘いばかりでなくしおぱさもあるので、何本でも次々と食べられます。

Q 自分を動物に例えると?理由は?

A 犬です。その理由は、人懐っこいのと、人見知りをしないからです。

Q 好きな日本の言葉は?

A 「大丈夫」はとても便利な言葉で、日常生活でしょっちゅう使います。

Q 将来の夢は何ですか?

A マイホームを持つことです。

Q 最後に一言。

A 前進し続けます!



ビソン ニカル マリー ゲッレカナオ
ニックネーム
ニカル
東海福寿園

入居者・
利用者さんの作品
をご紹介いたします。

New ひまわり キャラ

作品

お花紙飾り(桜の木)

ひまわりの街デイサービス利用者の皆さん

白や黄色を入れながら、大きく
豪華な桜の木を作りました。
満開の桜でお花見気分を
楽しみました。



令和2年5月10日発行

■発行／社会福祉法人 福寿園 愛知県田原市六連町神ノ釜9-3 ☎0531-27-0008
■理事長／山田浩三 <https://www.fukujuen.or.jp>

ISO9001／14001認証取得 ※ひまわりは再生紙を使用しています。